

記入例 大学

大学・短期大学です。

報告書兼計画書（大学）

(宛先) 京 都 市 長	平成30年 ●● 月 ●● 日
提出者の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒604-0925 京都市中京区上本能寺前町●●番地	提出者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) ●●大学 学長 減量太郎 電話 075-123-4567 担当者の氏名 総務部総務課 再生花子 電話 075-123-4568

○ 平成30年6月末日までに提出してください。

京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例第17条第1項の規定により提出します。			
年 度		平成30 年 度	
キャンパスの数		2	
キャンパス	名 称	所 在 地	
	一条キャンパス	京都市上京区・・・・	
	二条キャンパス	京都市中京区・・・・	
取 組 項 目		実 施 状 況	
		前 年 度 の 実 績	今 年 度 の 計 画
1	学生に対し、本市における廃棄物の発生抑制等に関する取組について周知し、及び当該取組が適切に実施されるために必要な啓発を行う取組	・ 新入生向けガイダンスでレクチャー ・ 学生向けPCサイトに掲載 ・ 学内情報コーナーでチラシを配架	・ 前年度の取組を継続
2	構内において、学生が再生利用をすることができ廃棄物を分別して排出するために必要な環境を整備するよう努める取組	・ 小型家電・古着の回収ボックスを設置	・ 前年度の取組を継続
3	上記以外の廃棄物の減量の取組	・ 資源リサイクルを含む環境活動に積極的なサークルを顕彰	・ 前年度の取組を継続

- キャンパス数は、平成30年4月1日現在で記入してください。
- 京都市内の全キャンパス数を記入してください。

- 前年度の実績には、平成29年4月1日から平成30年3月末日までの取組実績を記入してください。
- 今年度の計画には、平成30年4月1日から平成31年3月末日までの取組計画を記入してください。

◎キャンパスが複数ある場合

- ・ どのキャンパスでも標準的に行っている取組を基準として記入してください。
- ・ 標準を上回る優良事例も、キャンパス名と併せて記入してください。

【実施義務】学生向けに、ごみの減量方法と分別ルールを周知・啓発する取組です。

- 京都市が作成・提案する周知・啓発ツールを活用した取組も該当しますので、その場合は、「京都市のチラシを活用した周知・啓発」などと記入してください。

【努力義務】大学構内に資源ごみの回収拠点を設置する取組です。

- 缶・びん・ペットボトルなどの飲料の自動販売機に附属するごみ箱の設置は、該当しません。

大学と学生との協働でごみの減量を図る取組のうち、上記以外のものを、自由に記入してください。

注1 「キャンパス」とは、校舎その他の施設が集中して立地する一団の土地をいいます。
注2 キャンパスの数の欄は、キャンパスが本市の区域内に複数ある場合にのみ記入してください。
注3 「廃棄物の発生抑制等」とは、廃棄物の発生の抑制、再使用及び再生利用をいいます。